

決算説明資料

2026年12月期中間期

株式会社 長府製作所

東証プライム 5946
2026年8月

本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることを御承知おき下さい。

1 2026年12月期第2四半期（中間期）決算概要

- ・ 決算ハイライト
- ・ 事業セグメント
- ・ 2026年12月期第2四半期（中間期）決算概要
- ・ 業績推移
- ・ 財務状況

2 2026年12月期通期連結業績の見通し

- ・ 2026年12月期通期計画
- ・ 住宅事業環境

3 ESG活動他

1 2026年12月期第2四半期（中間期）決算概要

2026年12月期第2四半期（中間期）実績

売上高	21,129	百万円	（前年同期比 0.0%減、計画比 4.0%減）
営業利益	561	百万円	（前年同期比637.5%増、計画比12.3%増）
経常利益	1,248	百万円	（前年同期比 16.6%減、計画比 34.3%減）
中間純利益	991	百万円	（前年同期比645.3%増、計画比23.7%減）

※下記により、営業外費用805百万円を計上いたしました。

概要：当社が出資しております匿名組合の匿名組合決算において計上された損益持分相当額を、匿名組合投資損失として計上。

給湯機器



高効率石油給湯器
エコ菲尔



高効率ガス給湯器
エコジョーズ



自然冷媒(CO₂)
ヒートポンプ給湯機
エコキュート

空調機器



ヒートポンプ式熱源機
(空気熱)



ヒートポンプ式熱源機
(地中熱)



温風暖房機
SUNPOT

ソーラー機器

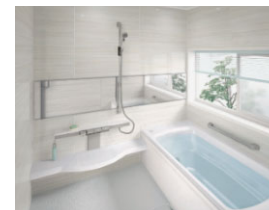


太陽熱温水器

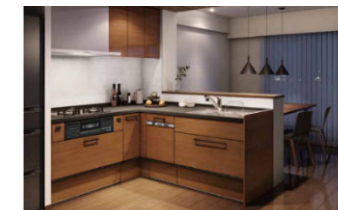


太陽熱利用給湯システム

システム機器



システムバス



システムキッチン

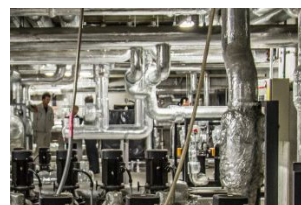
エンジニアリング 大阪テクノクラート



太陽熱システム



コージェネレーション



地域冷暖房



ボイラープラント



遠隔監視システム



メンテナンス

・「エコキュート」は、関西電力(株)の登録商標です。
・「エコキュート」の名称は電力会社・給湯機メーカーが自然冷媒(CO₂)ヒートポンプ給湯機を総称する愛称です。

2026年12月期第2四半期（中間期）決算概要



- 売上高は、高効率給湯器やハウスメーカー向け空調機器が好調だったものの、エンジニアリング部門の影響で微減。
- 価格改定の効果により、営業利益が増益したものの、匿名組合投資損失により経常利益は減益。

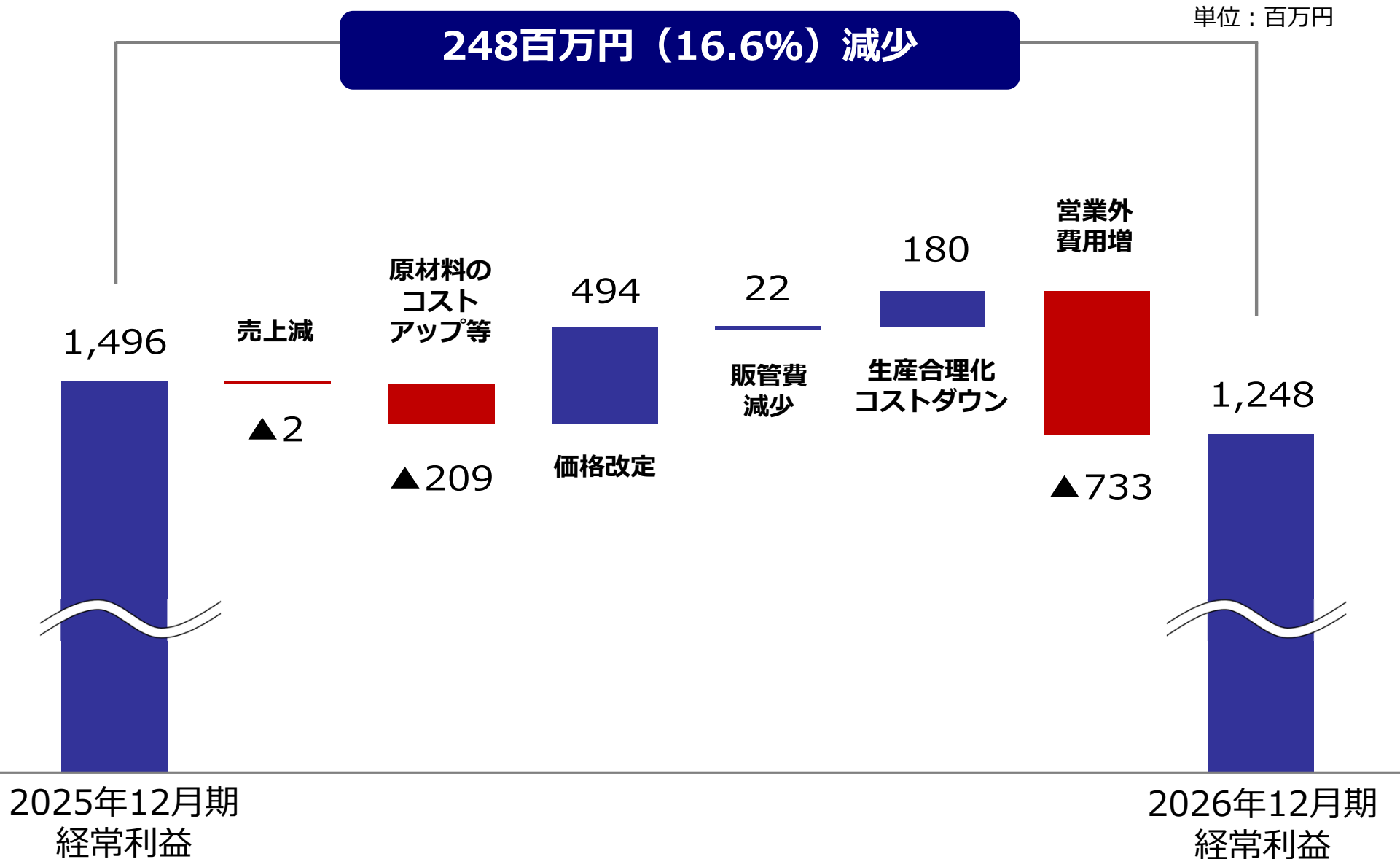
単位：百万円

	2025年12月期 中間期	2026年12月期中間期			
		実績	前年比	当初計画	計画比
売上高	21,140	21,129	▲0.0%	22,000	▲4.0%
・ 給湯機器	11,128	11,037	▲0.8%	11,400	▲3.2%
・ 空調機器	6,678	6,937	3.9%	7,900	▲12.2%
・ システム機器	540	543	0.5%	500	8.6%
・ ソーラー機器・その他	1,522	1,586	4.4%	1,200	32.2%
・ エンジニアリング部門	1,272	1,026	▲19.4%	1,000	2.6%
営業利益	76	561	637.5%	500	12.3%
経常利益	1,496	1,248	▲16.6%	1,900	▲34.3%
当期純利益	133	991	645.3%	1,300	▲23.7%
設備投資	1,080	630			
減価償却費	842	768			

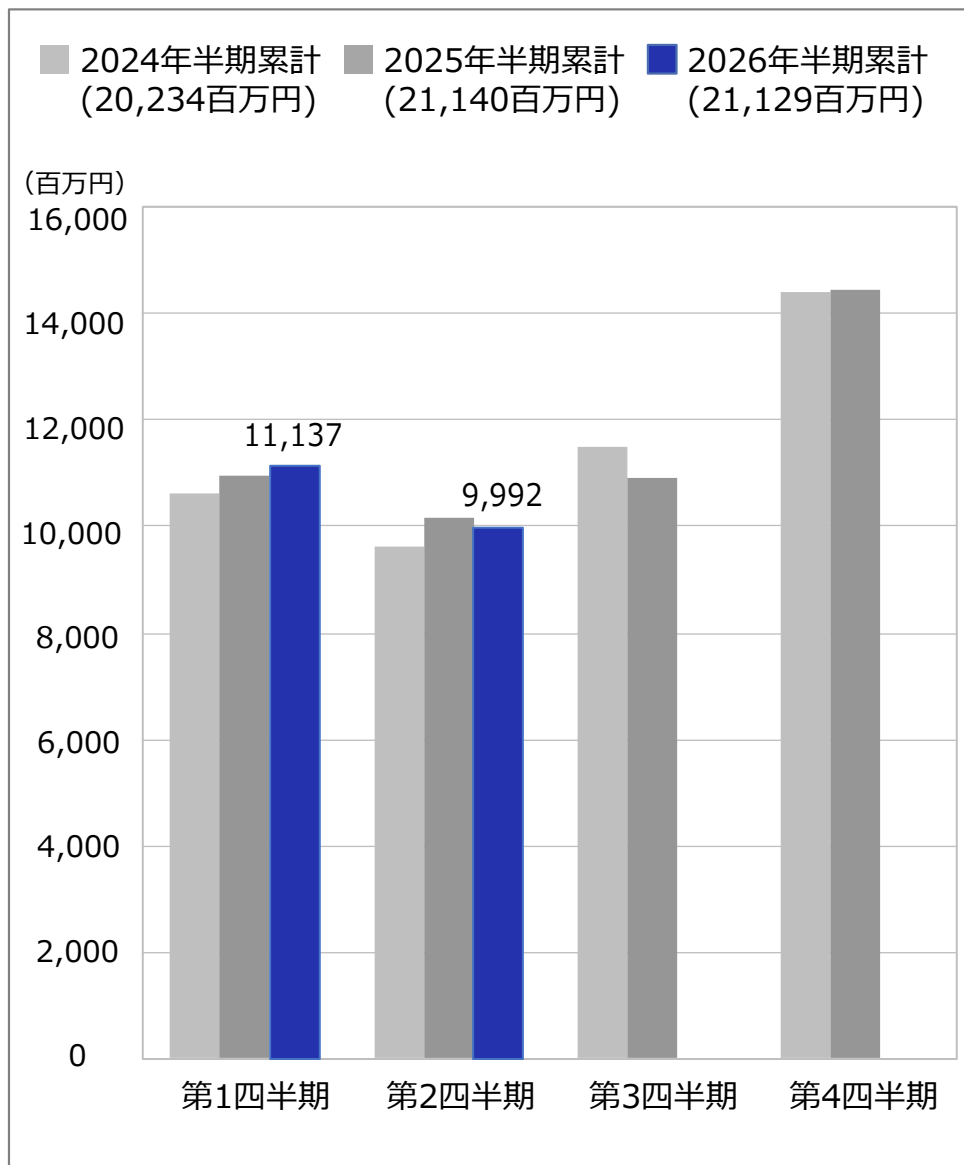
2026年12月期第2四半期（中間期）決算概要

- 価格改定の効果や、生産合理化によるコストダウンがあったものの、匿名組合投資損失を含む営業外費用増加により経常減益。

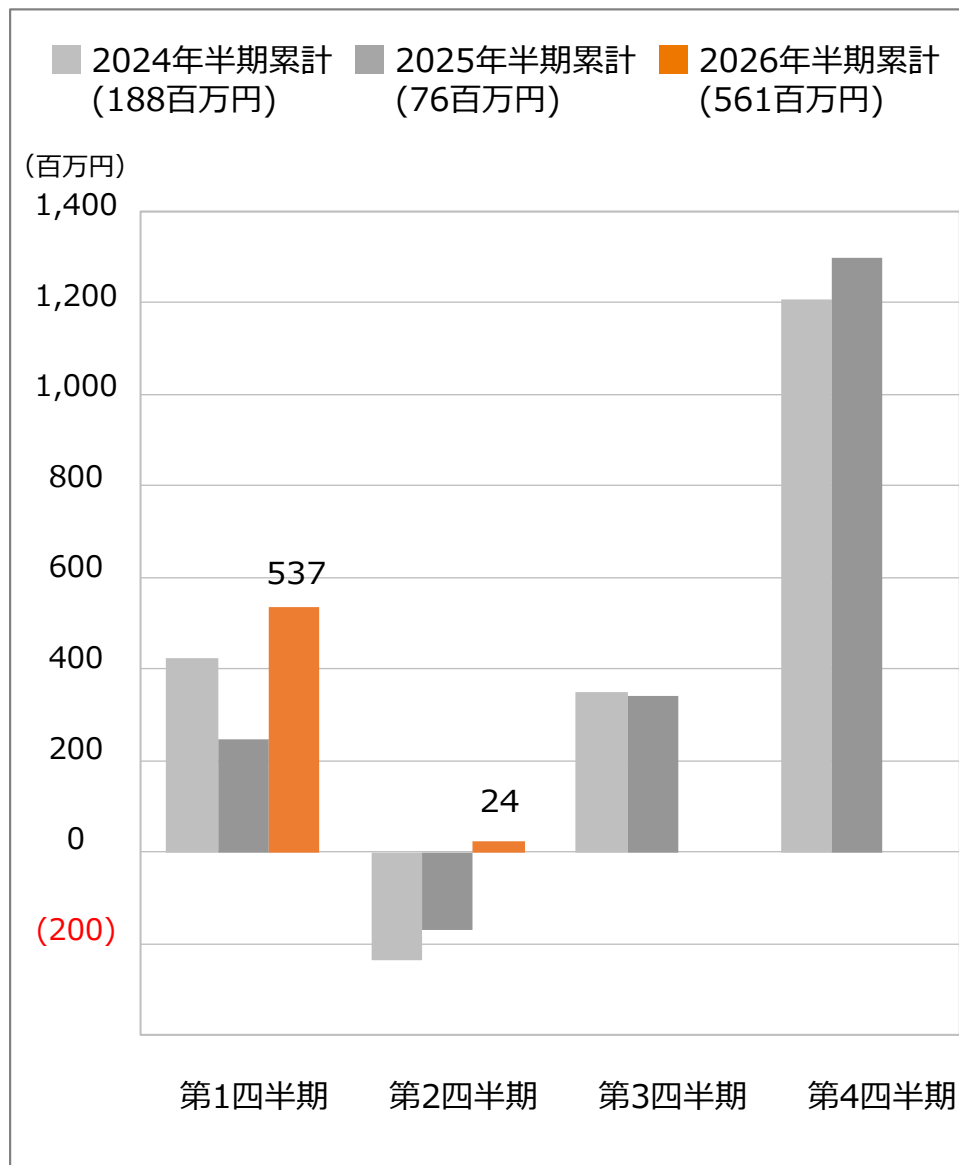
単位：百万円



四半期売上高の推移



四半期営業利益の推移



業績推移（セグメント別売上高）

CHOFU

●エコフィールやエコジョーズといった高効率給湯器は好調だったが、全体では微減

●ハウスメーカー向けのヒートポンプ式熱源機が好調

給湯機器

↓ 11,037百万円
(0.8% 減)

空調機器

↑ 6,937百万円
(3.9% 増)

システム機器

↑ 543百万円 (0.5% 増)

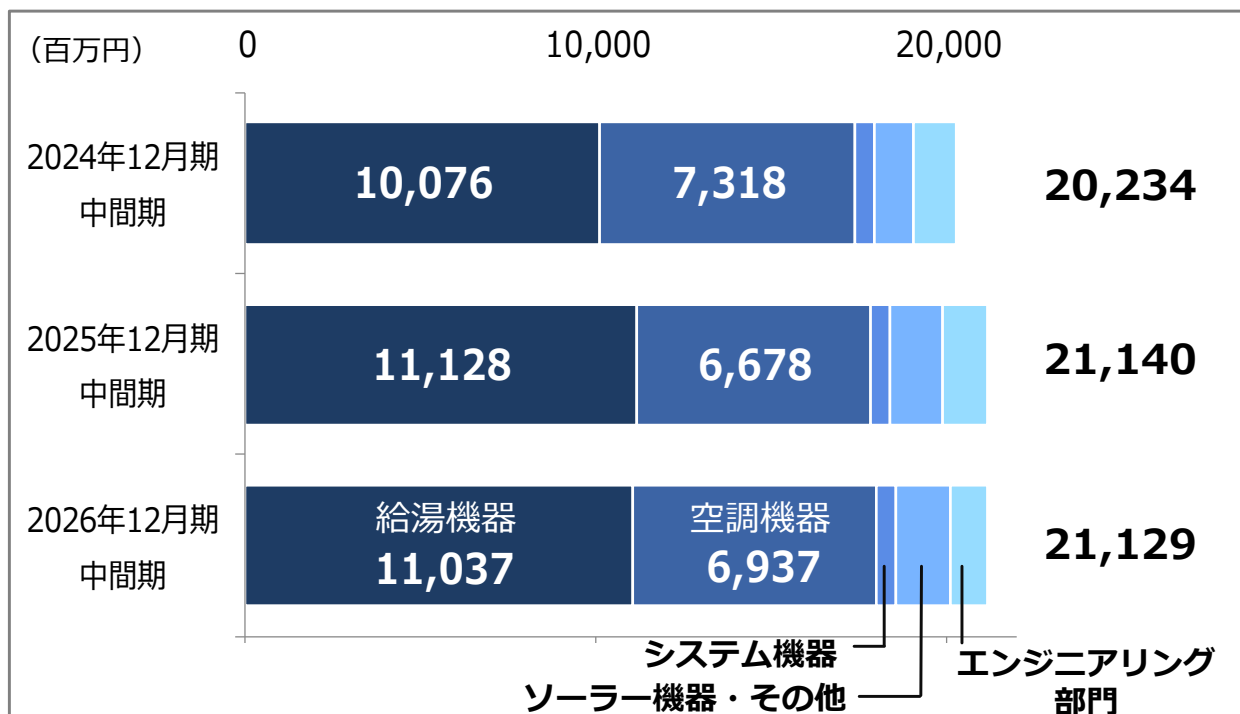
ソーラー機器・その他

↑ 1,586百万円 (4.4% 増)

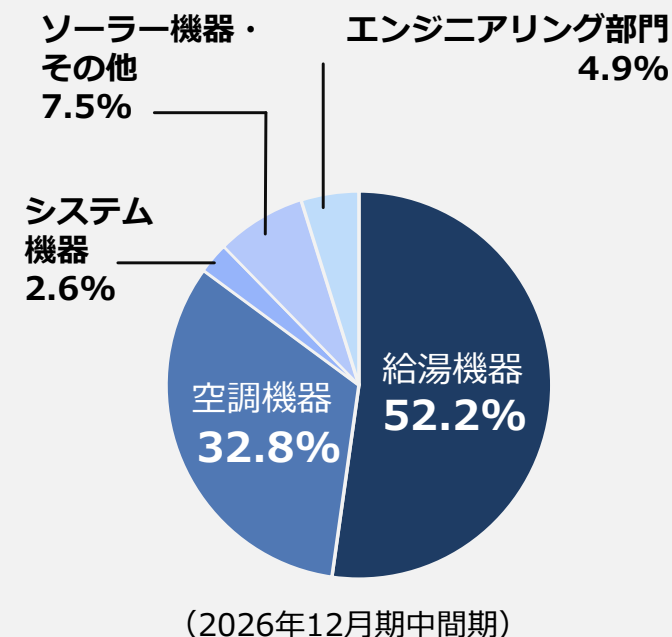
エンジニアリング部門

↓ 1,026百万円 (19.4% 減)

売上高推移



売上に占める比率



●高効率給湯機器や、ハウスメーカー向けの空調機器が好調だったものの、微増

●他社ブランド向けのエコキュートとソーラー機器が低調

●欧州・豪州向けのヒートポンプ式熱源機の販売増

国内一般

↑ 18,760百万円
(0.1% 増)

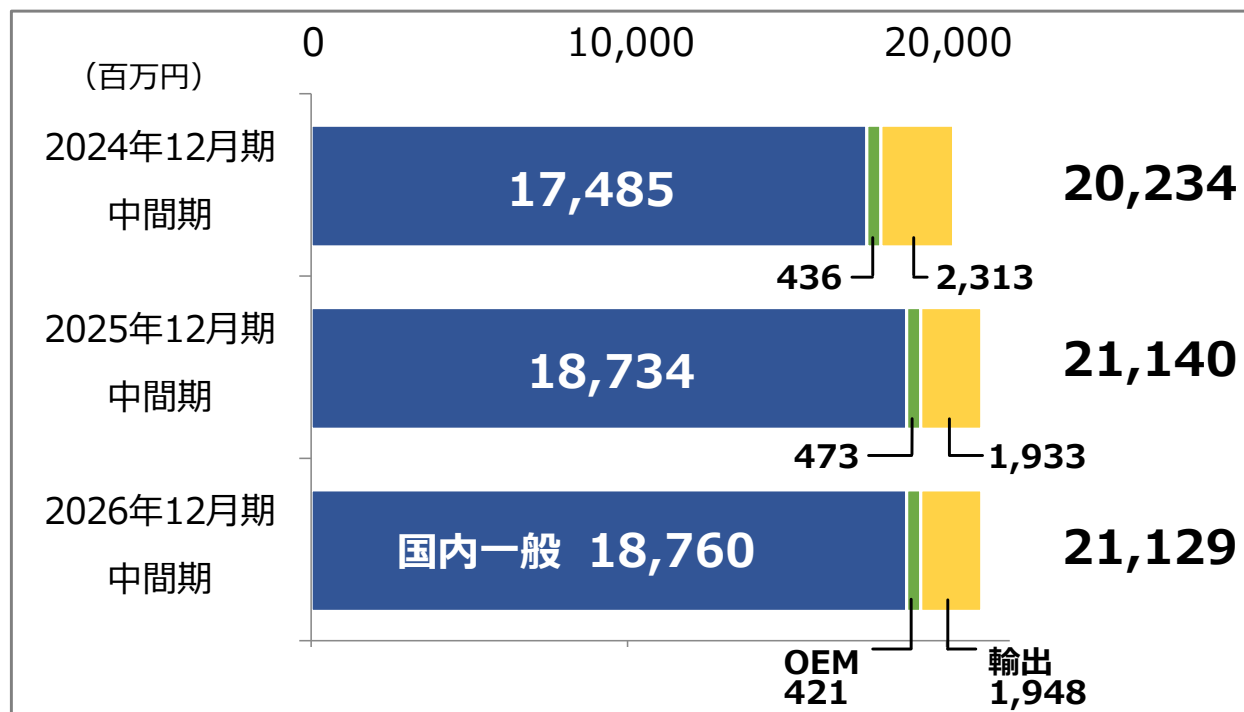
OEM

↓ 421百万円
(11.0% 減)

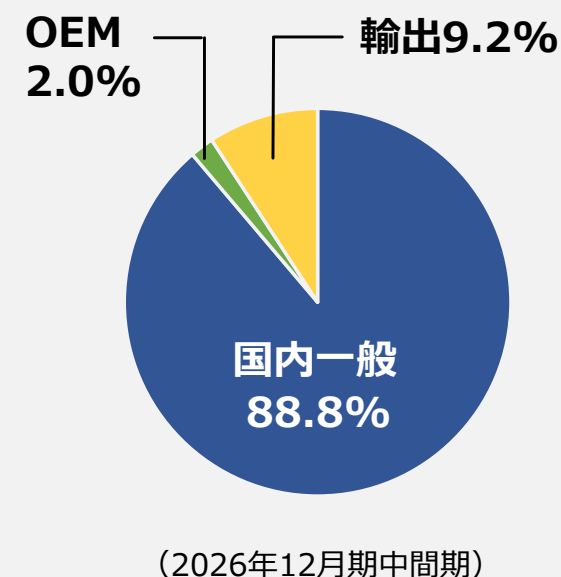
輸出

↑ 1,948百万円
(0.8% 増)

売上高推移



売上に占める比率



単位：百万円

	2025年12月期末	2026年12月期中間期末	
			前年増減
現金及び預金	3,733	5,596	1,863
受取手形、売掛金及び契約資産	9,439	5,474	▲3,965
有価証券	8,654	9,383	729
その他流動資産	9,172	10,807	1,635
流動資産計	30,998	31,260	262
有形固定資産	23,122	22,972	▲150
無形固定資産	1,268	1,279	11
投資有価証券	87,613	91,576	3,963
その他固定資産	5,074	5,047	▲27
固定資産計	117,077	120,874	3,797
資産合計	148,076	152,134	4,058

単位：百万円

	2025年12月期末	2026年12月期中間期末	
			前年増減
支払手形及び買掛金	3,137	2,641	▲496
その他流動負債	5,756	7,503	1,747
流動負債計	8,893	10,144	1,251
繰延税金負債	1,076	1,558	482
その他固定負債	374	648	274
固定負債計	1,450	2,206	756
負債合計	10,343	12,350	2,007

財務状況（純資産）

CHOFU

単位：百万円

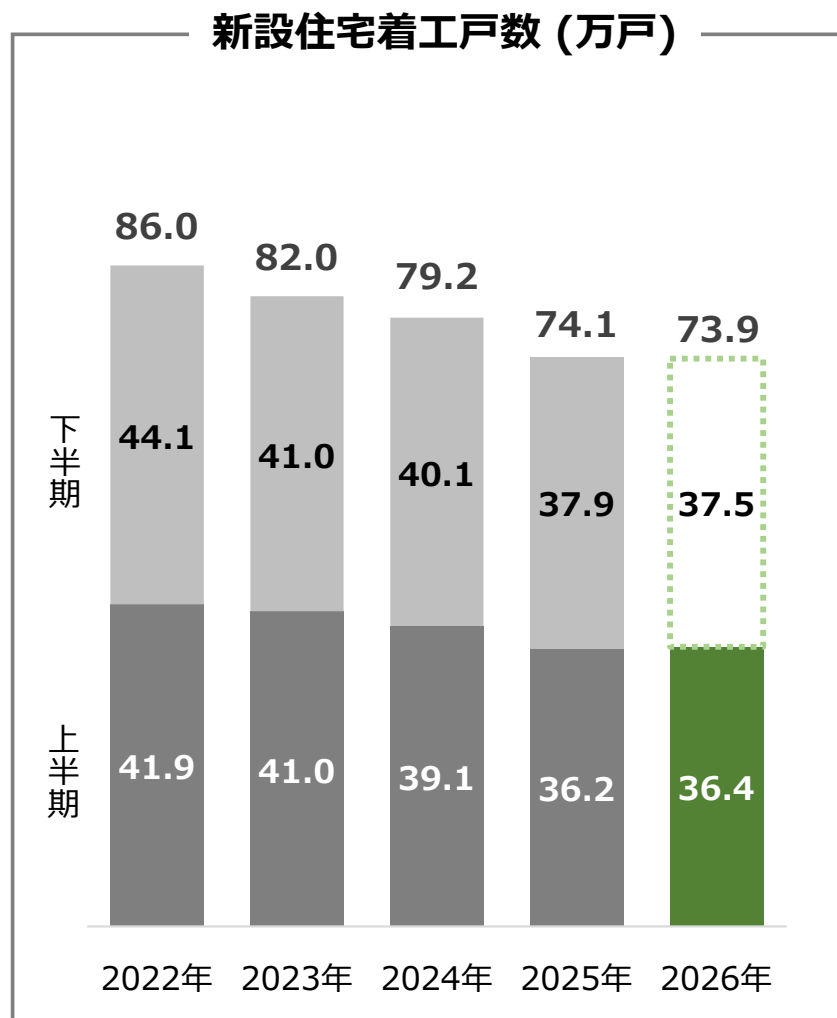
	2025年12月期末	2026年12月期中間期末	
			前年増減
資本金	7,000	7,000	-
資本剰余金	3,554	3,554	-
利益剰余金	121,528	121,738	210
自己株式	▲520	▲520	-
その他の包括利益累計額	6,169	8,012	1,843
純資産合計	137,732	139,784	2,052
自己資本比率	93.0%	91.9%	
1株当たり純資産	4,050円68銭	4,111円12銭	

2 2026年12月期通期連結業績の見通し

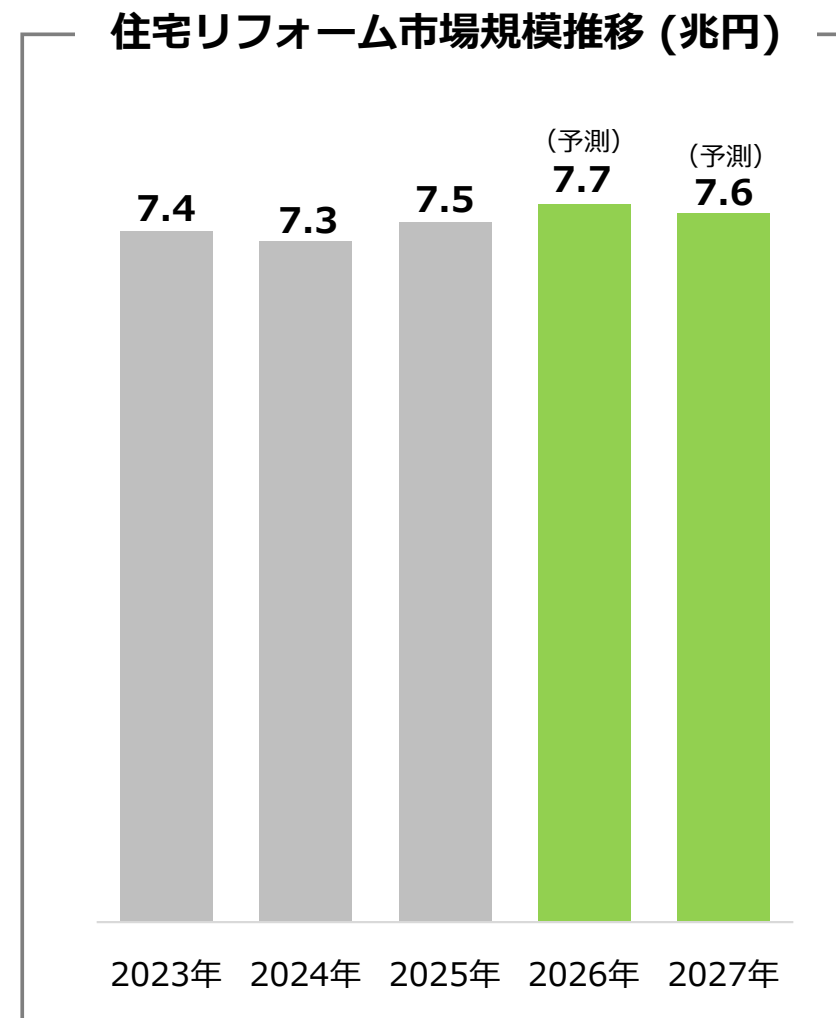
単位：百万円

	2025年12月期	2026年12月期			
	通期実績	中間期累計	前年同期比	通期計画	前年比
売上高	46,501	21,129	▲0.0%	48,000	3.2%
・ 給湯機器	22,653	11,037	▲0.8%	23,200	2.8%
・ 空調機器	16,497	6,937	3.9%	17,400	5.7%
・ システム機器	1,067	543	0.5%	1,100	3.0%
・ ソーラー機器・その他	3,652	1,586	4.4%	4,200	11.4%
・ エンジニアリング部門	2,632	1,026	▲19.4%	2,100	▲20.2%
営業利益	1,712	561	637.5%	2,400	40.2%
経常利益	4,586	1,248	▲16.6%	4,600	0.3%
当期純利益	2,174	911	645.3%	3,200	47.1%
1株当たり配当金(円)	46	23（中間期末）		46（年間配当額）	
設備投資	1,855	630		2,000	
減価償却費	1,569	768		1,500	

新設住宅着工戸数は、2025年4月の省エネ基準義務化に伴う反動減が落ち着き、下げ止まりが見込まれる。リフォーム市場について件数は減少傾向だが、資材、工事費等の高騰により受注高は横這いで推移予想。



(出典：国土交通省建築・住宅関係統計データ)
注：2026年下半期の数値は当社で算出した予測値である。



(出典：株式会社矢野経済研究所「住宅リフォーム市場に関する調査を実施（2026年）」2026年7月16日発表をもとに作成)
注：市場規模は居住者の費用負担で行うリフォーム（増改築、設備修繕・維持など）を対象として算出した。
賃貸住宅や社宅及びオフィス等の非住宅分野、マンション大規模修繕工事等は含まない。

3 ESG活動他

長府バイオマス発電所

木質ペレットを燃料とする出力規模74,950kWのバイオマス専焼発電所を、2024年12月30日より営業運転開始。

環境負荷の低い再生可能エネルギー由来電力の普及拡大を目指す。



【発電所概要】

出力規模：74,950 kW
(下関市全世帯数の年間消費電力を賄う)

燃料：木質ペレット
(100%)

学生・地域住民との交流イベントに参加

学生向け職業体験イベント、「しものせき未来創造 jobフェア」や、地域の方々に地元企業を紹介する

「長府企業フェスタ」に
毎回参加。

それぞれ、地域企業の魅力を伝えることで将来を担う若者の地元定着と企業の活性化を図る。



スポーツ支援で地域活性化

山口県を本拠地として活躍するゴルフ選手やサッカーなどのスポーツ団体を支援。



木下 彩選手



本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることを御承知おき下さい。

I R お問い合わせ先
株式会社 長府製作所 総務部

TEL 083-248-2777 / FAX 083-248-2766

IRサイト <https://www.chofu.co.jp/ir/>

CHOFU